



発行人 市民ひろば編集委員会
〒411-0858
三島市中央町3-32 小出ビル1F
代表 小野 啓一
電話：055-955-5095
http://shiroba.web.fc2.com/
smn\_hiroba@yahoo.co.jp
郵貯 12340-51078941

定期購読者募集
申し込みは上記連絡先へ
毎月3000部発行
年額10000円



書留めて
今になお戦火に身を焼く少年
マクダット燃ゆのページに重なり
マクダット燃ゆは、岡野弘彦さんの感の歌
遠い日の夜行列車の窓近く薄雲いろに
明けゆく京都
-新聞別冊とでも呼ばれていました-

2021年衆院選結果
政権交代は程遠く

安倍・菅政権の悪政を引き継ぐ岸田政権が登場し、いきなり解散に打って出た。選挙前のマスコミ報道では自民党は50議席前後減らすとの予想であった。しかし、結果は自民党は微減にとどまる一方、野党共闘の軸である立憲民主は14議席も減らし、共産党も2議席減らす想定外の事態で、野党共闘を目指す立憲・共産に取っては大きな痛手を受ける結果となった。

改選勢力の増長
今回の衆院選は、野党側からすると「政権選択選挙」と位置づけられていたが、その結果は政権交代とは程遠く、立憲民主が10議席から96議席に減らず上、共に野党共闘を目指す共産党も12議席から10議席という惨憺たる結果となった。一方、改選勢力と見られる日本維新の会は11議席から41議席に4倍近く大躍進。自民党の減少分を吸収した形となった。しかも、国民民主は躍進した日本維新の会に急接近し、共に憲法改正を目指す自民党補完勢力へと豹変した。



野党共闘の敗退
この選挙で大きな注目を集めたのは大物政治家の惨憺たる敗退。東京8区では、自民党の石原伸晃元幹事長が、立憲民主の新人候補に敗れ、比例での復活もなく落選となった。また、神奈川13区では甘利明、現職幹事長が前例のない敗北を喫し、比例復活はしたものの、幹事長辞任やむなしに至った。

野党共闘の敗退
敗北は明らかだが、その主たる原因は立憲民主の野党共闘に対する姿勢があまりに、立憲や国民民主の背後で共産党排除を狙い野党共闘を妨害する労働組合連合の動きと、その顔色を伺う立憲民主指導部の煮え切らない態度に、従来からの立憲支持者が離れていった事が影響したと考えられる。

静岡5区、6区の結果
マスコミの予想通り5区では細野氏圧勝に終わった。細野氏は前回より1万票を減らすものの、自民吉川を3万票以上の奪ったと推測できる。また創価学会婦人も相当数細野氏に回ったようだが、細野陣営の電話作戦で「細野をよるしく、比例は公明党で」との電話が多数かかり、「細野、公明入党か」と

見聞違つてもいたか?
細野氏は元々、東レ労組とは深いつながりがあり、連合静岡は自民党入りを目指す細野氏とは縁が切れたと公言するが、東レ労組をはじめとして相当数が水面下で細野氏支持で動いた模様である。

百千鳥
三島市は今年で市制80年を迎えた。1941(昭和16)年4月29日に旧三島町と錦田村が合併し、三島市となった。静岡県で6番目の市の誕生であった。当時の人口は三島町が2万8千人、錦田村が5千2百人、合計3万5千2百人の小さな市だった。それより前3島町は、1935(昭和10)年3月31日に北上(キタウエ)村と合併していた。ちなみに今の三島市の大きくなったのは1954(昭和29)年4月の三島市と中郷村との合併で、人口は6万人弱。1951(昭和26)年には市制十周年の祝賀行列に、小学生であった筆者も参加した記憶が残っている。あれから70年、月日の経つのは早いもので、小学生が今は老人だ。80年前の三島を知っている人もほとんどいない。現在の三島の人口は10万人強。80年前の約3倍だがこれ以上増える見込みはないだろう。この80年で三島の町は大きく変わった。街中にはビルや高層マンションが建ち、商店街の様子が変わった。街中から雑貨屋の数が減り、何軒かあった洋品屋や履物屋も少なくなった。半紙に朱赤筆の品書きが軒に貼られている乾物屋もなくなってしまった。その代わりに目立って増えたのは居酒屋や飲食店だ。三島の町は以前から飲み屋が多いことで知られていたとはいえない寂しい気がする。三島大社から小坂路への道を、ザックを背負いゆっくり散歩している観光客らしき方々を多く見受けられるのは嬉しいことだが、土産物を扱っている店もあまりない。観光客が三島に来た証に持って帰りたいものがない。三島に住む人が誇れるような名物を開発して欲しい。それから、通りに面した商店街の店構えは、宿場の風情があるように統一できないものか。宿場町と三島の水辺。駅前開発や高層マンションに膨大な税金を使うよりも、昔はたくさんあった本屋や古本屋を復活して、水辺の散策と宿場町、文化的な雰囲気が漂う三島の商店街を再建したいものだ。

裸の王様
選挙の季節である。昨今の日本共産党への期待感、共感、自公政権を終わらせたいという市民層にはいやが上にも高い。野党共闘の核である立憲民主が足踏みするとケツを叩き、ぶれるとブレイキをかける。傍から見ても絶妙な舵取りと感ぜさせる。そうした声の中には、来年1000年になる日本最古の国政政党・共産党に対する無謬に近い神話を信じているのではないかとと思われる声がある。そんな声を聞く私、天邪鬼が疼く。以下の話は、市民ひろばの見解と何の関係もない私の与太話です。

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

南口東街区の再開発にもものもうす
三島市は三島駅南口東街区の再整備事業について準備組合が再策定した内容と資金計画について市議会議員への説明会が10月21日におこなわれた。だが、質問は一人一分限りだったとのこと。初めから茶番説明会の疑いが大きい。それによると工事費は8億円増加して209億円。市、県、国の補助金は13億円増とし、市の負担分は4億円増えて、29億5千万円と調査して工事を進めないと、三島の宝である湧水に甚大な影響を与えかねない。また市民の税金が使われる事業であるのに、費用対効果の計算のやり直しもなされてい、重大な問題である。建物の位置や高さが当初の計画から大きく変更が行われたにもかかわらず、わずかの点差で指名を取った企業グループが事業を継続して計画を進めることに疑問が残る。民有地があると言っても大部分は市有地である。市民の財産を無駄にしてはならない。

三島市は今年で市制80年を迎えた。1941(昭和16)年4月29日に旧三島町と錦田村が合併し、三島市となった。静岡県で6番目の市の誕生であった。当時の人口は三島町が2万8千人、錦田村が5千2百人、合計3万5千2百人の小さな市だった。それより前3島町は、1935(昭和10)年3月31日に北上(キタウエ)村と合併していた。ちなみに今の三島市の大きくなったのは1954(昭和29)年4月の三島市と中郷村との合併で、人口は6万人弱。1951(昭和26)年には市制十周年の祝賀行列に、小学生であった筆者も参加した記憶が残っている。あれから70年、月日の経つのは早いもので、小学生が今は老人だ。80年前の三島を知っている人もほとんどいない。現在の三島の人口は10万人強。80年前の約3倍だがこれ以上増える見込みはないだろう。この80年で三島の町は大きく変わった。街中にはビルや高層マンションが建ち、商店街の様子が変わった。街中から雑貨屋の数が減り、何軒かあった洋品屋や履物屋も少なくなった。半紙に朱赤筆の品書きが軒に貼られている乾物屋もなくなってしまった。その代わりに目立って増えたのは居酒屋や飲食店だ。三島の町は以前から飲み屋が多いことで知られていたとはいえない寂しい気がする。三島大社から小坂路への道を、ザックを背負いゆっくり散歩している観光客らしき方々を多く見受けられるのは嬉しいことだが、土産物を扱っている店もあまりない。観光客が三島に来た証に持って帰りたいものがない。三島に住む人が誇れるような名物を開発して欲しい。それから、通りに面した商店街の店構えは、宿場の風情があるように統一できないものか。宿場町と三島の水辺。駅前開発や高層マンションに膨大な税金を使うよりも、昔はたくさんあった本屋や古本屋を復活して、水辺の散策と宿場町、文化的な雰囲気が漂う三島の商店街を再建したいものだ。

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

共産党
今は昔の与太話
ではなかったか。社会党・総評が健在なら安倍の安保法制なんか通さずはしなかったというのが口トールの愚痴である。学生運動では、共産党指導に従わぬ学生を排除して来たために、マスコミ用語で反日共系全学連、後に全共闘なる学生集団を生み出した。彼らは5流3派などといわれる新左翼諸派を形成し、圧倒的な無党派学生を巻き込み70年安保を闘った。彼らの主たるスローガン「反帝・反スタ」(反帝国主義・反スターリン主義)の反スタとは党の方針と統制に従わせようとした共産党へのアンチとして心情的に受け入れられた。大衆性は彼らにあった。青年労働者の中でも、65年

Advertisement for 'Jinta's Natural Vegetable Market' (ジントの天然野菜マーケット) located at the north side of the city hall.

Advertisement for 'Kobayashi' (小坂) watch and jewelry repair services, including battery replacement and stone polishing.

Advertisement for 'Bunsei-do Bookstore' (文盛堂書店) offering regular magazine subscriptions and delivery services.

Advertisement for 'Nekoya Collection Exhibition' (ねこやコレクション展) featuring various cat-themed items.

Advertisement for 'Man-gan' (まんがん) restaurant, highlighting its Chinese cuisine and welcoming atmosphere.